

令和5年度

清風中学校入学試験問題

前期試験

社 会 (40分)

試験開始の合図があるまで、この「問題」冊子^{さっし}を開かず、下記の注意事項を読んでください。

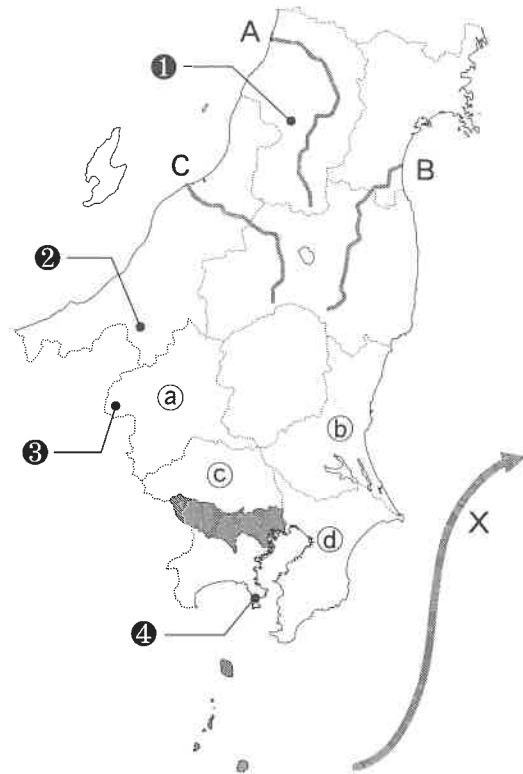
【注 意 事 項】

1. 試験開始の合図で、解答用紙の所定の欄^{らん}に「受験番号」,「名前」をはっきりと記入してください。
2. この「問題」冊子は、14ページあります。解答用紙は1枚です。ページが脱落^{だつらく}している場合は手をあげて試験監督^{かんとく}の先生に知らせてください。
3. 解答は、解答用紙の指定されたところに記入してください。
4. 試験終了の合図で、「問題」冊子の上に解答用紙を重ねてください。
5. 「問題」冊子および解答用紙は持ち帰ってはいけません。

社 会 問 題

(問題番号 1 ～ 5)

1 次の略地図を見て、あとの問1～問6に答えなさい。



問1 略地図中の河川A～Cの名称の組み合わせとして正しいものを、次のア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	阿賀野川	阿賀野川	最上川	最上川	阿武隈川	阿武隈川
B	最上川	阿武隈川	阿賀野川	阿武隈川	阿賀野川	最上川
C	阿武隈川	最上川	阿武隈川	阿賀野川	最上川	阿賀野川

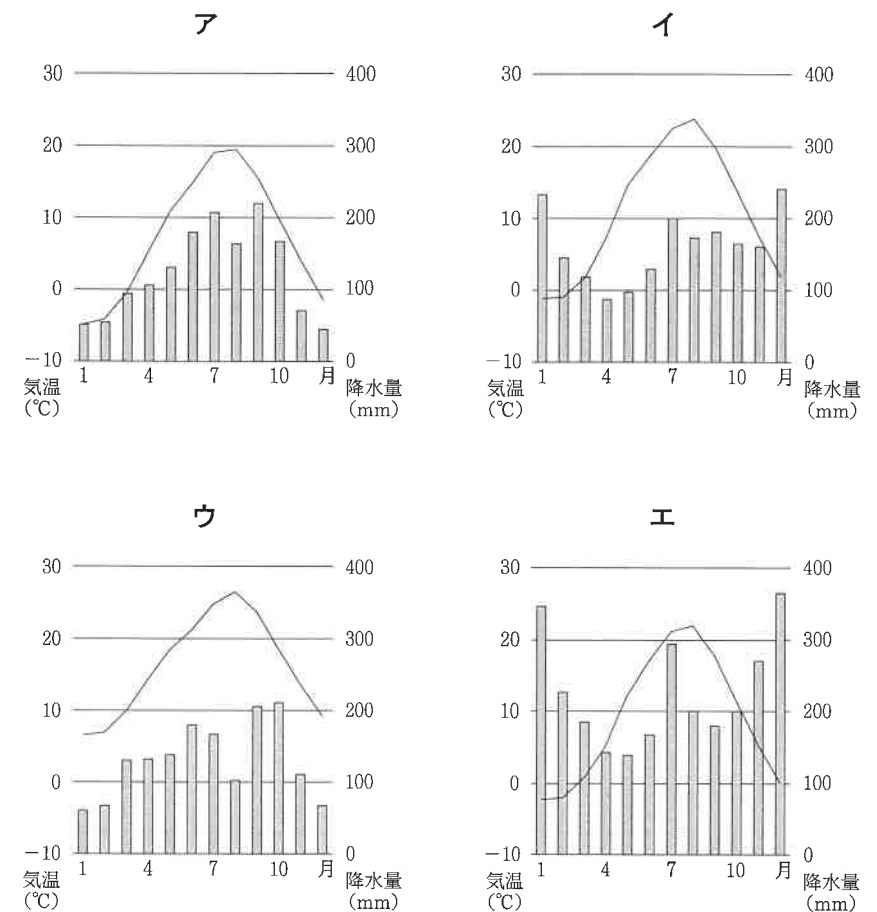
問2 略地図中の海流Xの名称として適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 千島海流 イ 日本海流 ウ 対馬海流 エ リマン海流

問3 略地図中の①～④の県のうち、キャベツの収穫量が日本で最も多い県（2020年）を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア ①県 イ ②県 ウ ③県 エ ④県

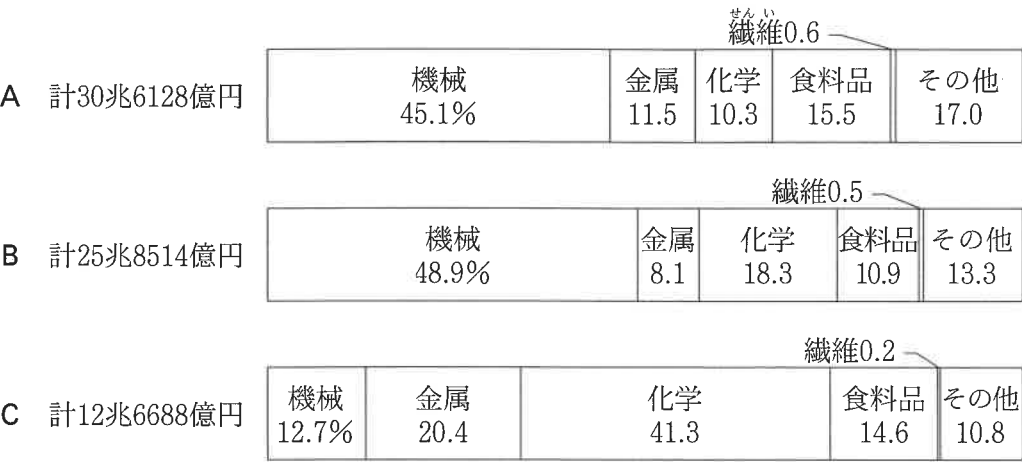
問4 次のア～エの図は、略地図中の①～④のいずれかの地点の月別平均気温と降水量を表したものです。略地図中の④の地点にあてはまるものを、ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



問5 略地図中の  で表された東京都で発生した災害について述べた文として適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 1983年に三宅島で火山が噴火し、流れ出た溶岩により被害が出ました。
- イ 2004年に発生した中越地震で、多くの建物が倒壊しました。
- ウ 2011年に発生した津波で、沿岸にある原子力発電所が被害を受けました。
- エ 2015年に利根川につながる鬼怒川がはんらんし、多くの家屋が浸水しました。

問6 次のA～Cの図は、京浜工業地帯（東京都・神奈川県）、京葉工業地域（千葉県）、関東内陸工業地域（栃木県・群馬県・埼玉県）のいずれかの工業生産額とその内訳を表したものです。A～Cの名称の組み合わせとして正しいものを、あとのア～カから一つ選び、記号で答えなさい。



統計年次は2016年。
経済センサス活動調査により作成。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
京浜工業地帯	A	A	B	B	C	C
京葉工業地域	B	C	A	C	A	B
関東内陸工業地域	C	B	C	A	B	A

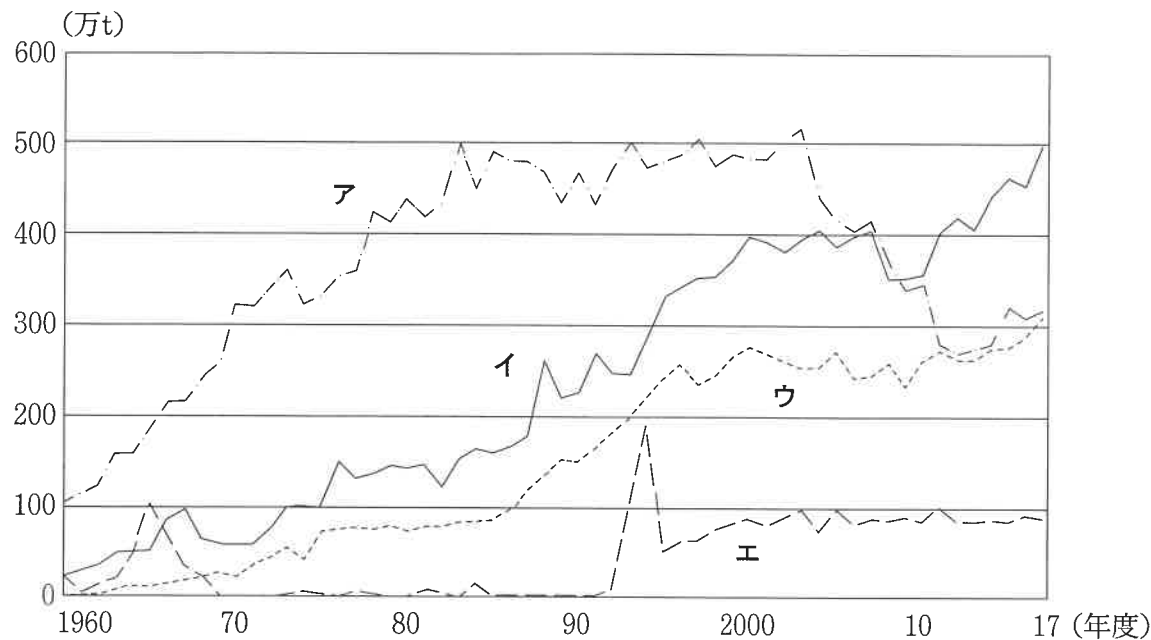
2 次の先生と生徒の会話文を読んで、あとの問1～問4に答えなさい。

- 先生：「スーパーマーケットのちらしを見て、みなさんが普段食べているものについて気づいたことはありますか。」
- 生徒A：「私たちがよく食べる①水産物は、日本産のものだけでなく外国産のものも多くあります。」
- 生徒B：「果物や野菜も、外国産のものが見られます。」
- 先生：「②日本は、さまざまな食料を輸入していることがわかりますね。このことは環境にも大きな影響を与えているといえます。なぜかわかりますか。」
- 生徒B：「食料を船などで輸入するときに、たくさんの燃料を使うからでしょうか。」
- 先生：「そうです。③運ぶ食料の重さや運ぶ距離が増えると使う燃料も増え、環境への影響が大きくなります。」
- 生徒A：「他にも食料の輸入がもたらす影響を考えてみたいと思います。」

問1 下線部①に関連して、水産物の安定した生産を続けるための取り組みについて述べた文として適当でないものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自国の水産資源を守るために、海岸から200海里の範囲の海で、他国の漁船がとる魚の種類や量を制限するようにしています。
- イ 海の自然環境のことを考えながら生産された水産物には「海のエコラベル」がつけられ、消費者が持続可能な漁業を支援するのに役立っています。
- ウ 卵から稚魚になるまでの時期に人が手をかけ、その後、自然の海や川に稚魚を放流し、成長したものをとる養殖漁業の研究が進められています。
- エ 上流に豊かな森林がある川の水は栄養を多く含み、その川が流れ込む海では水産物がよく育つため、上流の森林で植樹がおこなわれることがあります。

問2 下線部②に関連して、次の図はおもな食品における日本の輸入量の変化を表したもので、図中のア～エは米、牛乳・乳製品、大豆、肉のいずれかです。米にあてはまるものを、ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



食料需給表により作成。

問3 下線部③に関連して、「食料の重さ×輸送距離」で求められる、食料輸入が環境に与える影響の大きさを表す指標を、解答欄に合うように、カタカナ5字で答えなさい。

問4 食料の輸出入について述べた文として適当でないものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 広い農地で農産物を大量に生産し、安い価格で輸出している国があります。
- イ 日本の農産物の中で品質の高いものは海外でも評価され、輸出されています。
- ウ 日本に輸入されるすべての農産物には、生産地と生産者の情報が表示されています。
- エ 日本では、いろいろな農産物の輸入により食生活が多様化し豊かになりました。

3 次のⅠ～Ⅴの文章を読んで、あとの問1～問10に答えなさい。

- Ⅰ 現代の私たちが過去の人々の暮らしを知るには、二つの方法があります。
- ひとは「モノ」に注目する方法です。青森県の（ A ）では、今から約5000年前の人々が暮らしていたあとが見つっています。このような遺跡を調べることで、大昔の人々の暮らしの様子がわかるようになります。
- もうひとは、「文字で書かれた記録」に注目する方法です。①8世紀のはじめからつくられた『風土記』には、当時の人々の様子や、地方の自然などについて書かれています。
- この二つの方法を組み合わせることで、より深く過去の人々の暮らしを知ることができます。

問1 文章中の空欄（ A ）に入る遺跡名X・Yと、その遺跡の出土品からわかる当時の暮らしの様子を説明した文a・bとの組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

〈遺跡名〉

- X 登呂遺跡
- Y 三内丸山遺跡

〈説明文〉

- a この地域からは産出されない黒曜石が出土していることから、遠方との交流があったと考えられています。
- b この場所は、くにの王が住んだ集落のあとで、矢じりや剣が出土していることから、戦いがあったと考えられています。

- ア X・a イ X・b ウ Y・a エ Y・b

問2 下線部①に関連して、『風土記』がつくられはじめた時代について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 農民は竪穴住居で暮らし、多くの税を納めていました。
- イ 都の安全を守るため、武芸を専門とする武士があらわれました。
- ウ 貴族の生活の様子や風景を題材として、大和絵が描かれました。
- エ 紙や筆のつくり方が大陸から日本に伝わりました。

Ⅱ 鎌倉時代の②武士は、先祖代々の領地や将軍から与えられた領地を支配しました。武士たちは自分たちの屋敷を建てて、新たに土地を開発し、農業にもたずさわりました。室町時代になると、都市に住む武士たちを中心に、こっけいな踊りをする猿楽が流行するなど、それまでの③貴族文化の影響を受けながら、新しい文化が生まれました。一方、村では田楽や盆踊りがさかんになりました。

問3 下線部②に関連して、12～13世紀の武士について述べた次の文 a～d の正しいものの組み合わせを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- a 平清盛は厳島神社の神を平氏の守り神としてまつりました。
- b 源義経は壇ノ浦の戦いで平氏と戦って敗れました。
- c 北条政子の訴えを聞いた御家人たちは、団結して朝廷の軍を破りました。
- d 竹崎季長は元との戦いでの手がらを天皇に訴え、領地を与えられました。

ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

問4 下線部③に関連して、中国から伝わった水墨画の技術を、この頃発展させた人物を、漢字で答えなさい。

Ⅲ 16世紀後半、足利氏が織田信長によって京都から追い出され、室町幕府はたおれました。その後、信長は水運などの交通が便利な安土に城を築き、B ようにしたので、この地は城下町として栄えました。

信長に仕えて有力な武将になった豊臣秀吉は、信長の死後、わずか8年で天下統一をなしとげました。

秀吉の死後、④徳川家康が開いた江戸幕府では、身分の^{ちが}違いをもとに支配がおこなわれました。身分は親から子へ代々受けつがれ、人々は身分に応じた行動を求められるようになりました。また、女性の地位をC。

問5 文章中の空欄B・Cにあてはまる文 a～d の正しいものの組み合わせを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

B

- a 百姓が持つ刀や鉄砲などの武器を取り上げ、農業に専念させる
- b 商人や職人がだれでも自由に商工業ができる

C

- c 男性と対等にあつかうように変わっていききました
- d 男性よりも低くあつかう考え方が強くなりました

ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

問6 下線部④の人物について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日光東照宮を大規模に建て直しました。
- イ 大名はかつてに結婚してはならないというきまりを定めました。
- ウ 大名の力をおさえることをねらって参勤交代の制度をつくりました。
- エ 日本人の海外渡航や帰国を禁止しました。

Ⅳ ⑤19世紀後半の日本では、江戸の町は東京と改められ、人々の暮らしも大きく様子が変わりました。新たに成立した明治政府は、さまざまな改革を進めましたが、こうした改革に不満を持つ人々も少なくはありませんでした。その後、国民の意見を取り入れた政治をおこなうべきであるという主張が強まると、1889年には大日本帝国憲法が制定されました。そして、その翌年には、⑥第1回の総選挙がおこなわれ、国会が開かれました。

問7 下線部⑤について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 牛なべやカレーライスなどの新しい食べ物が、人々の生活にひろがりました。
- イ 学校制度の改革が進み、就学率が上がっていききました。
- ウ 岩倉具視らを中心とする使節団が、アメリカやヨーロッパに派遣されました。
- エ 政府に不満を持つ軍人たちが、二・二六事件をおこしました。

問8 下線部⑥について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

X 満20歳^{さい}以上の成年男性に、選挙権が認められました。

Y 国会は貴族院と衆議院からなり、衆議院議員は国民の選挙で選ばれました。

ア X 正 Y 正

イ X 正 Y 誤

ウ X 誤 Y 正

エ X 誤 Y 誤

V 1941年、日本がイギリスやアメリカを攻撃^{こうげき}したことをきっかけとして、⑦太平洋戦争がはじまりました。日本は東南アジアや太平洋各地へと占領^{せんりょう}地域を広げ、占領^{ていりょう}した場所で食料や資源を取り立て、住民を戦争に協力させたため、激しい抵抗を受けました。当初、この戦争は日本が優位に戦っていましたが、アメリカ軍の反撃がはじまると、戦局が一変し、日本は追い込まれていきました。

1945年8月、日本はついに連合国軍に降伏^{こうふく}しました。⑧戦争に敗れた日本は、アメリカを中心とする連合国軍に占領され、その管理のもと民主化を進めていきました。

問9 下線部⑦に関連して、この戦争中の日本の社会について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 戦争初期から女性や子ども関係なく人々は戦場にかり出されました。

イ 生活必需品^{ひつじゅひん}の配給がおこなわれ、人々は苦しい生活を送りました。

ウ 「やみ市」といわれる市場に、多くの人々が集まりました。

エ 不景気を背景に「満蒙は日本の生命線」という考え方がうまれました。

問10 下線部⑧に関連して、戦後まもなくおこなわれた改革について説明した文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本軍は解散させられ、その役割はそのまま自衛隊に引きつがれました。

イ 小学校6年間、中学校3年間の義務教育がはじまりました。

ウ 政党は戦時中解散していましたが、再び結成されるようになりました。

エ 農地改革がおこなわれ、多くの農民が自分の農地を持つようになりました。

4 次の文章を読んで、あとの問1～問4に答えなさい。

よりよい世界をつくるため、2015年に①国際連合では17の目標が決められました。それらを②SDGsといい、目標1は「貧困をなくそう」というものです。貧困の原因としては、戦争や紛争^{ふんそう}、きびしい③自然災害などが考えられます。このような問題に対し、世界では改善に向けた取り組みがおこなわれています。例えば、ドイツにあるAfrican Angel（アフリカンエンジェル）という団体はアフリカの子どもたちを支援する活動をおこなっています。日本も④国際協力機構の事業の一つとして青年海外協力隊^{はけん}を派遣するなどして、海外の貧困地域を支援しています。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 本部はアメリカの首都であるワシントンにおかれています。

イ 2022年現在の加盟国は、100か国です。

ウ 韓国との国交が正常化したのちに、日本も加盟することができました。

エ 近年、国連分担金の割合は日本よりも中国の方が大きくなっています。

問2 下線部②に関連して、次の表は日本とフィンランドにおけるSDGsの各目標の達成度を比べたものです。この表から読み取れることについて述べたあとの文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

○ 達成済み △ 課題がある × 大きな課題がある ×× 非常に大きな課題がある

SDGsの各目標	日本	フィンランド
1 貧困をなくそう	△	○
2 飢餓 ^{きが} をゼロに	×	×
3 すべての人に健康と福祉 ^{ふくし} を	△	×
4 質の高い教育をみんなに	○	○
5 ジェンダー平等を実現しよう	××	△
6 安全な水とトイレを世界中に	△	△
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	×	○
8 働きがいも経済成長も	△	△
9 産業と技術革新の基盤 ^{きばん} をつくろう	○	△
10 人や国の不平等をなくそう	×	△
11 住み続けられるまちづくりを	△	△
12 つくる責任つかう責任	××	×
13 気候変動に具体的な対策を	××	××
14 海の豊かさを守ろう	××	×
15 陸の豊かさも守ろう	××	×
16 平和と公正をすべての人に	○	△
17 パートナースhipで目標を達成しよう	××	×

Sustainable Development Report 2022により作成。

X 「達成済み」の数は両国とも同じですが、「非常に大きな課題がある」の数は日本の方が多いです。
Y フィンランドの「課題がある」とされた項目^{こうもく}のうち、日本が「達成済み」とされているのは、「1 貧困をなくそう」と「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」です。

ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤
ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

問3 下線部③に関連して、日本で災害が発生したときの政治の働きについて述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

X 災害救助法^{ひさいきうほほう}にもとづいて、国が食料や生活物資などの支援をおこないます。
Y 被災^{ひさい}した市町村は、最初に被害の報告を国におこないます。

ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤
ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

問4 下線部④の略称^{りゃくしょう}として適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア JICA イ AMDA ウ RCEP エ QUAD

5 次の文章を読んで、あとの問1～問4に答えなさい。

戦後の日本では①GHQの指導のもと、非軍事化・民主化をめざして改革が進められました。憲法も改正され、平和主義・国民主権・基本的人権の尊重を三原則とする②日本国憲法がつくられました。1951年には、日本はアメリカなど48か国とのあいだで条約に調印し、翌年、独立国として主権を回復しました。また、戦後の経済復興も進み、1950年代半ばからは③高度経済成長をむかえました。1964年には東京でオリンピック大会が、その後④障がいのある人を対象とした競技大会が開かれました。これらは、日本の発展を世界に示す、国家的なイベントとなりました。

問1 下線部①に関連して、終戦直後、連合国軍最高司令官として日本の改革を主導した人物を、カタカナ6字で答えなさい。

問2 下線部②に関連して、次の各問いに答えなさい。

(1) 日本国憲法について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 天皇は、政治についての権限を持ち、日本の国や国民のまとまりの象徴であるとされています。
- イ 外国との争いごとを武力で解決することは禁止されていますが、そのための戦力を持つことは認められています。
- ウ 内閣は、国会で選ばれた内閣総理大臣と国务大臣が、その中心になります。
- エ 働く権利や、団結する権利は、国民の権利として定められています。

(2) 日本国憲法において、日本国民には納税の義務が定められています。日本の税について述べた文として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 税金は、国や都道府県に納めますが、市町村には納めません。
- イ 税金は、図書館のような多くの人々が必要とするものにも使われます。
- ウ 2020年における国の収入第1位は法人税です。
- エ 2022年現在、テイクアウトする食料品にかかる消費税率は5%です。

問3 下線部③に関連して、次の各問いに答えなさい。

(1) この時期のできごとを説明した文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 新幹線・高速道路が整備されていきました。
- イ 重化学コンビナートがつくられ、港が整備されていきました。
- ウ 冷蔵庫・洗濯機・クーラーが「三種の神器」といわれました。
- エ 中学校を卒業した若者が、都会の工場に集団で就職しました。

(2) この時期の日本経済について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- X 戦後すぐGHQによって独占的な企業がつけられた結果、高度経済成長が実現しました。
- Y 高度経済成長は、土地の価格が本来の価値よりも急激に高くなるバブル経済の崩壊がおもな原因で、終わりを迎えました。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | X | 正 | Y | 正 | イ | X | 正 | Y | 誤 |
| ウ | X | 誤 | Y | 正 | エ | X | 誤 | Y | 誤 |

問4 下線部④に関連して、障がいのある人との関わりについて述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア バリアフリー法は、障がいを理由に差別することを禁止し、すべての国民がともに生きる社会の実現をめざしています。
- イ ユニバーサルデザインとは、すべての人が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方のことです。
- ウ 障がいのある人を支えるための国の仕事は、厚生労働省などが担当します。
- エ バリアフリー化を進めるにあたっては、高齢者・障がいのある人の意見を反映させることが大切です。

〔以上〕

受験番号				
名前				

令和5年度 社会 前期試験 解答用紙

合計	
----	--

1

問1	問2	問3	問4	問5	問6

2

問1	問2	問3					問4
		フード・					

1・2の小計

3

問1	問2	問3	問4		問5	問6

問7	問8	問9	問10

3の小計

4

問1	問2	問3	問4

5

問1						問2		問3		問4
						(1)	(2)	(1)	(2)	

4・5の小計